

第31回HAB研究機構市民公開シンポジウム
お父さんの健康を考えよう
「前立腺がんのお話」

主催：特定非営利活動法人HAB研究機構 共催：慶應義塾大学薬学部



定員350名
(先着順)

2017年10月7日(土) 13時~
慶應義塾大学薬学部 芝共立キャンパス 記念講堂
(東京都港区芝公園1-5-30)

- 1 前立腺がんの診断から治療までの流れ・侵襲の少ない外科手術へ
鈴木 啓悦 先生 (東邦大学医療センター佐倉病院泌尿器科)
- 2 ピンポイント放射線治療はどこまで来たか
石川 仁 先生 (筑波大学附属病院放射線腫瘍科)
- 3 治療薬のこれまで・そしてこれから
草山 俊之 先生 (アステラス製薬株式会社)
- 4 最新の薬物療法はどこまで来たか
鈴木 啓悦 先生 (東邦大学医療センター佐倉病院泌尿器科)

前立腺がんは中高年の男性に多くみられるがんです。簡便な PSA 検査で早期に発見されるようになりましたので、根治も可能となりました。今回のシンポジウムでは前立腺がんをテーマにとりあげ、早期発見のための最新の診断法、治療法について専門の先生方にご講演いただきます。皆様是非お誘い併せの上で来場ください。

※ご参加には**事前登録**が必要となります。

参加ご希望の方は事務局(表面参照)までお電話、FAXまたはE-mailにて**参加者氏名、人数、連絡先**をご連絡ください。詳しい案内を後日お送り致します。

(これらの情報はシンポジウムで案内の目的以外で使用することはありません)

後援：日本医師会、東京都医師会、日本泌尿器科学会、日本泌尿器腫瘍学会、日本対がん協会、前立腺研究財団、キャンサーネットジャパン、港区(順不同)